

2018

平成30年

1.29

所管 連合自治部

発行責任者 梶原宜教

# 六道

昭和48年初版

第77号

44自治会  
8,494世帯

題字揮毫 篠田昭新潟市長



## 自慢のできる 西区を目指して

新潟市西区長 笠原明夢

新年おめでとうございます。  
坂井輪中学校区の皆さまにおかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
昨年4月に公募区長として西区長に就任以来、温かなご支援とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

坂井輪中学校区まちづくり協議会におかれましては、坂井輪地域の課題解決のため、10専門部による多種多様な活動に積極的に取り組んでいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。  
本市では、人口減少を踏まえた地域づくりを皆さまとともに進め

ているところですが、貴協議会では、平成29年度のスローガンを「安心安全な明るく住みよいまちづくり」と掲げ、他地域にさがかけて、ごみ出し支援や日常生活の見守りを行う「さかい輪ふれあい収集事業」として、地域の方々の支え合い・助け合いに力をいれていただいていることに、お礼申し上げます。  
また、地域包括ケアシステムに関連した研修会では、参加者同士の情報共有や相互理解を図る場を目的に実施され、地域として支え合う体制づくりにご尽力いただき、大変心強く感じております。

本年も西区役所では、地域の方々の皆様のご意見を大切にしながら、地域包括ケアシステムの構築に向けた「支え合いのしくみづくり」や健康寿命の延伸、人口減少対策を地域の皆さまと共に進めてまいります。これまでも増して自慢のできる西区を目指し、区役所職員と共に精一杯取り組んでまいりますので、皆さま方からもご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
結びに、新年が皆さまにとって、幸多い充実した1年となりますよう心からご祈念申し上げます。



## 年頭のご挨拶

坂井輪中学校区まちづくり協議会  
会長(連合自治部長) 梶原宜教

新年明けましておめでとうございませう。  
坂井輪中学校区内自治会の皆様には、お健やかに新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。

避難所運営の取組み研修と併せて、防災訓練時での避難所運営体験も行い、その実践についてのノウハウを学んでいただきました。ただ、一方で当中学校区内の4避難所(小中高校)を視察した結果、避難物資の保管場所や収容受入可能人員などに今後の課題も見られ、その課題解決について行政に働きかけていきたいと思っております。

また、もう一つの課題である29年4月からスタートした「地域包括支援システム」の中で、地域住民が互いに支えあう仕組みづくり

が求められています。その中心的役割を担う自治会と民生委員及び友愛訪問員の皆さんが意見交換を行い意思の疎通と問題意識の共有を図りました。この研修は当連合自治組織で長年行ってきたもので、毎年の積み重ねが大切と思っておりますが、一方で組織的に脆弱で活動が停滞している自治会も多くみられ、未だ今年の実施事業へ全く参加いただけない自治会もあり残念でなりません。

さて、昨年の連合自治部の活動では、地域自治会の活性化を図るための自治会長研修や、地域の自治会役員、民生委員、友愛訪問員の三者合同による研修、そして合同防災訓練など、地域自治会が直面する大きな課題について取り組みを行って参りました。

その一つの地域防災については、

自治会は生活地域の住民を束ねる大切な役割を担う組織であり、地域の活動母体として、自治会の皆様を中心と成り、地域の「絆」を深めた活動が大切であると思っておりますので、今年こそより多くの自治会役員の皆さんから出席いただければと願っております。

各自自治会の皆様にとりまして、今年が良き年となりますようお祈り申し上げますとともに、「子供たちやお年寄りややさしい、安心安全な住みよい地域づくり」のため、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



平成28年度  
**聯合自治部全体会議**  
**坂井輪連合自主防災会総会**

◆ **聯合自治部全体会議**

坂井輪中学校区まちづくり協議会  
 連合自治部全体会議(総会)は、平成  
 29年5月21日(日)  
 坂井輪健康センタ  
 13階大会議室に  
 おいて、来賓の西  
 区役所地域課長永  
 井康生様、地域振  
 興係長宮川美根子  
 様のお二人をお迎  
 えし、連合自治部  
 41名の出席を得て  
 開催いたしました。  
 連合自治部梶原  
 部長の開会の挨拶  
 に続き、来賓の永井地域課長からご  
 祝辞をいただいた後、総会の出席者  
 の中から、上坂井自治会小野章会長  
 を議長に選出し議事審議に入りました。



上程された前年度の事業報告並び  
 に収支決算報告と、新年度の事業計  
 画並びに収支予算案の審議が行われ  
 拍手を以て承認されました。  
 また第5号議案の役員(常任委員)  
 退任等に伴う補充選任については、  
 4名の常任委員及び1名の監査委員  
 が選任されました。

★ 収支予算書により本年度の連合自  
 治会費は前年度同額の1世帯205  
 円と決まりました。

★ 選任された補充専任役員(敬称略)  
 は次のとおり

- ・ 新常任委員
- 坂井中団地自治会 榎本 岩雄
- 新通南自治会 小林 勉
- 青葉台自治会 竹内 博之
- ラベスト亀貝自治会 頓所 和博
- ・ 新監査委員
- 上坂井自治会 小野 章

◆ **坂井輪連合自主防災会総会**

連合自治部全体会議に引き続き開  
 催した連合自主防災会総会は、規約  
 により梶原会長が議長席に就いて議  
 事を進め、前年度の事業等報告と収  
 支報告、新年度  
 の事業計画案・  
 収支予算案が上  
 程され審議後議  
 案はすべて承認  
 されました。  
 ★ 収支予算によ  
 り、本年度の連  
 合自主防災会会  
 費は前年度同額  
 の1世帯20円と  
 決まりました。



++++  
 ×××××  
**坂井輪連合**  
**自主防災訓練実施**  
 ×××××

平成29年度の  
 合同防災訓練は、  
 10月15日坂井輪  
 中学校と坂井東  
 小学校において  
 「未曾有の大地  
 震が発生した」  
 との想定のもと  
 実施されました。  
 当防災会は四  
 か所の避難所を  
 有していますが、  
 今年度は坂井輪中学校のほか新たに  
 坂井東小学校でも同時訓練を行いま  
 した。



● **各種訓練**

自治会単位での個別訓練を含み8  
 00数名の参加のもと、坂井輪中  
 学校会場では西消防署、地域消防団  
 西区職員の協力で、初期消火訓練、  
 濃煙体験を行い、また校舎では想定  
 避難箇所の見学、体育館では防災士  
 による避難所運営上の問題点などの  
 講演を行いました。坂井東小学校会



場では校区内自治会のもと避難訓練  
 避難所備品の見学、想定避難箇所の  
 見学等を行い、体育館では日本赤十  
 字社の協力で避難所運営講演を行  
 いました。両会場通信手段としては無  
 線機通信をし、進行状況、参加人員  
 の把握等情報収集を行い他会場の情  
 報収集訓練を実施しました。  
 今回の合同訓練は、四避難所を持  
 つ自主防災会として、複数会場の避  
 難所設営訓練を実施致しました。各  
 自治会参加者は避難所運営時の問題  
 点等参考になったと思われます。今  
 後も他会場での避難所設営訓練を順  
 次実施し、参加者自らが避難所運営  
 をできるように各会場訓練を行って  
 いきたいと考えております。  
 最後に、今回の合同訓練にご協力  
 いただいた西区役所、西消防署、西  
 消防団、日本赤十字社、西区防災士、  
 防災用品展示のコメリ様他各団体の  
 皆様、会場となった坂井輪中学校、  
 坂井東小学校の皆様のご協力に感謝  
 申し上げます。



# 自治会長 役員等研修会

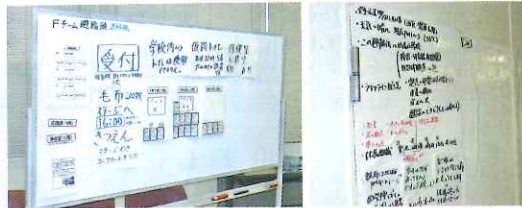
平成29年10月1日(日)に、坂井輪健康センター棟3階大会議室に於いて、自治会長役員等の方々を対象に新潟市西消防署

及び日本赤十字社新潟県支部の方々を講師にお招きし、防災意識啓発のための研修会を開催しました。

新潟市西消防署様からは「火災予防」をテーマに西区における火災の発生状況と火災予防の重要性について学んだあと、日本赤十字社新潟県

支部様から「避難所運営(HUG)」をテーマに参加者が各グループに分かれて災害発生時の避難所運営について、ゲーム形式で実際の災害を想定しながら避難場運営について学びました。

参加者からは「火災予防の重要性を学べてよかった。」「避難所運営を



机上でやってもこれだけ難しいのだから実際に災害が起こったときのことを考えると大変だと思った。」等の意見がありました。

また、日本赤十字社の方からは「避難所運営は互いの意見を否定しないことが大事。」というお言葉もいただき、あらためて災害時の避難所運営の大変さを感じるとともに、各自治会役員

の役割の重要性について認識することができました。

この研修を通してあらためて「災害への備えをする必要がある」ということを学ぶことができました。

この研修が、各自治会の今後の防災力の向上に活かせてもらえれば幸いです。



# 女性支援隊の後期事業 について

女性支援隊では後期に大きな事業を2つ実施しました。

●まず、11月4日(土)に「女性がで  
きる災害時のきめ細やかな対応」  
を学ぶため、おぢや震災ミュージアム  
そなえ館への視察研修を実施しま  
した。当日はあいにくの雨模様の中、  
15人の方から参加をいただきました。  
そなえ館では、震災の強さを3D  
で体験できる施設で津波で目の前に  
車が飛んでくる体験をしたり、マン



〈視察研修〉



〈郷土料理講習会〉

シヨンの6階の台所で戸棚からすべ  
ての食器が落ちて割れ、冷蔵庫が倒  
れ中のものが散乱している場面を見  
学し、どのようにして身を守るべき  
かと考えさせられました。

その後、小千谷市婦人防災クラブ  
会長の佐藤笑子様から、避難所運営  
で「更衣室や授乳室など」女性であ  
るからこそその視点が必要との講話を  
いただき、深く感銘をうけました。

●次に12月17日(日)に大学生を対象  
にした「郷土料理講習会」を開催し  
ました。指導教官を含めた大学生9  
人と女性支援隊の総勢26人が、坂井  
東小学校調理室で「越後名物のっぺ」  
「ごまたっぷり」で濃厚なきあいな  
ます」など主食を入れて7品を作り  
ました。大学生からは「県外出身な  
ので新潟の味はうれしい」、「のっぺ  
の味が居酒屋とは違う」や「自炊す  
るときに作れそうな料理もあった」  
「またやって欲しい」などうれしい  
感想がありました。



# 自治会 紹介

## 新しい自治会を立ち上げて

ラベスト亀貝自治会会長  
頼所 和博

ラベスト亀貝自治会は坂井輪中学校区まちづくり協議会に所属する44自治会の中では3年前にできたばかりの一番新しい自治会になります。自治会の場所は亀貝インターを降りてすぐにある商業地の奥になります。



最初は40軒弱しかなかった世帯も今では集合住宅を含め100軒を超す自治会になりました。世帯としては30代、40代が多いため自治会の役員全員が現役で仕事をしてい

ます。自治会を立ち上げた当初は自治会のシステムもわからず、総会、草取り、クリーン作戦、夏祭り、クリスマス会といった全ての事業が手探りでした。そんな自治会運営も最近になってようやく軌道に乗ってきました。

私たちの自治会の運営がうまくいっているのは「とりあえずやってみよう。」「人の意見を否定しない。」という前向きな考え方に加え、自治会に関わる方が各自の得意分野を生かして運営に快く力を貸してくれているおかげだと思います。

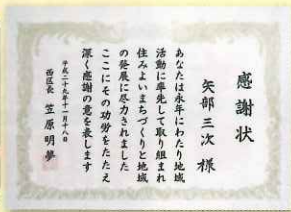
私は自治会長をしたことで大変だと感じることもたくさんありましたが、それ以上に人間関係が広がったこと、とてもよかったです。他の自治会では、役員任期が1年であったり、若い人がやりたくてもできない環境

### 市長感謝状

坂井輪中学校区  
まちづくり協議会様



西区長感謝状  
矢部 三次様



### 表彰状



西川 護岸  
美化愛護会様



## あとがき

今年は、大企業の不祥事が多くありました。各企業の中核をなす、ベテラン社員さんが退職し、このような事が増えたのかな?と思います。当協議会においても、ベテラン事務担当者から新人に交代し失敗を重ね、皆様にご迷惑をおかけしながら、やってこれました。その間激励言葉を沢山いただきました。新しい年を迎えますし、ずつではありますが、頑張りたいと決意をあらたにしているところです。今年一年、温かい目で見守ってください。お願いします。(事務局)

